

パトリステイカ

—— 教父研究 ——

巻頭言	荻野 弘之	3
アウグスティヌスにおける「貧困」、「病」そして「老齡」	出村 和彦	7
アウグスティヌスにおける「美」の経験		
— <i>Conf.</i> , X, 27, 38 —	樋笠 勝士	27
アウグスティヌスの聖書解釈		
— 『詩編注解』第六九—七四編を中心に—	水落 健治	47
新神学者シメオンの光体験		
— 『教理講話』に基づいて—	鳥居 小百合	67
エックハルトにおける「一」		
— “unum, ut iam saepe dictum est, appropriatur patri” (In Io, n. 549) —	阿部 善彦	87
神の「測定」について		
— クザーヌスの「知ある無知」と数学的神学—	徳田 安津樹	105
教父研究会活動報告		131
編集後記		133
『パトリステイカ』既刊号目次		(1)